

設問9)相談においてサービス利用者の意思決定が尊重されているか

【相談に関すること】

- 困りごとに寄り添ってくれる
- 相談したことをすぐに実行してくれる
- 親身に相談にのって頂きよく考えてくれる
- 面談を希望するとすぐに話を聞いてくれる
- 自分の考えを否定せず尊重してくれる
- 面談の際にも家での様子や困っていることなど話を聞いてくれる
- 子供の行動や性格などに合わせて目標設定などアドバイスしてくれる
- 誠実に向き合ってください悩みが改善された
- 今後のこと、今のことをよく考えてくれる
- 将来の不安なことを相談して役立つ情報を得られて安心できた
- 通所先での様子をよく伝えてくれた上で相談にのってくれる
- 本人が楽しいと感じていることをどんどん進めてくれる
- 希望を聞いてくれる
- 悩みをしっかり聞いてくれて対処方法をアドバイスしてもらえる
- 子ども、親の思いをきちんと聞いてプランに反映してもらっている
- 子どもの性格、特性を考えて支援を考えてくれる
- 本人のことをわかってくれている
- 否定するようなことは言わずに見守っていただけている気がする
- 本人の生活状況に合うように支援していただいている
- 話をしている障害者あつかいしない、同じ目線で話してくれる
- 話をよく聞いてくれ、面談や見学などしてくれている
- 本人の気持ちや言葉がでるまで時間をかけて待ってけている
- 話をよく聞いていただけて計画書の内容が適切だと感じている
- 本人が満足そうにしている
- もっと話合う場をもってほしい
- 的確なヒアリングはあるがアドバイスや支援が少し足りない
- 本人を尊重するのみでは難しいと感じている
- 本人の希望が分からないので親としても将来が不明である

【サービスに関すること】

- こどもの性格に合った放デイに希望日数通えている
- 利用したいサービスはきちんと調整してもらっている

- 希望通りの受給日数にしてくれる
- 就 B ではたらくことができた
- やりたい作業をやらせてもらっている、人間関係に悩みがある時に調整してくれる
- 使えるサービスが限定的かつ利用可能な事業所が少なく選択肢がない
- ヘルパーが見つからない
- 一般就労とは違い決まった作業ではない【コロナによる影響】
- コロナ予防もありデイは利用していない。担当者にもずいぶん会っていない

11) 相談支援専門員に対する意見や要望

- 障害福祉に関する知識、地域の実情、様々な情報を提供していただき大変助かっている
- このままずっと同じ人であってほしい、担当者をかえないでほしい
- 利用施設にも 2.3 か月に 1 回足を運び一緒に成長を見守っていただける安心感がある
- GHIにも訪問し本人の意見等を聞いてくれている
- とても親身になって相談にのってくれ、的確なアドバイスをくれる
- 3か月に1度(モニタリング)お会いできるのを楽しみにしている
- いつも親切に対応してもらっている
- コロナ禍でもきめ細かく見て頂いている
- 何度も泣きながら電話をし、辛い思い、療育のことなど話を聞いてもらった
- 子どもの障害を受け入れられたのも、今わたしが生きているのも相談支援があったから
- 相談支援があるから子どものことは大丈夫だと安心できている
- 満足している 感謝している
- 大丈夫と言われて紹介してもらった事業所に見学に行ったが定員いっぱいでも 2 件利用不可だった
- 急に土曜が隔週開所となり非常に困っているが、全く汲んでもらえず憤りを感じている
- 時折連絡を入れてほしい
- 他の計画相談事業所はモニタリング等の連絡があるが、現在の事業所はない。計画の写しも連絡しないと送られない。入所している法人の相談支援事業所なので意見が言いづらい
- お金の悩み、生活の悩みが消えない
- 成年後見人とコミュニケーションをとる機会を増やしてほしい
- 国の仕組みを変えて頂かないと、サービスがあっても利用に制限がある
- 福祉関連の予算が削られていると聞き、とても憤りを感じている
- 地域の施設(新しく設立されたりしたところ)の情報を教えてほしい
- 電話や訪問ではなく、メールで教えてもらえるような仕組みを作ってほしい
- 面接を多く持って本人の希望や将来自立させられるような生活を支援してほしい